



コミュニティ・スクール太宰府市立太宰府東中学校

# EAST WIND

令和2年8月25日（火）第5号 文責：校長 田中敦典



## 前期・後半がはじまりました

9日間の例年になく短い夏休みが終わり、8月17日（月）から前期後半が始まりました。新型コロナウイルスがなかなか終息しない状況ですが、無事、前期後半を始めることができうれしく思います。まだ全校生徒が同時に体育館に集まることができないため、全校集会もテレビ放送で行いました。その中で、生徒たちには、これから10月9日の前期終業式までの2ヶ月弱を次のような事に留意して過ごしてほしいと話しました。

- 部活動では1・2年生中心の新チームとして次の大会に向けて頑張る事。3年生は温かく見守って欲しい事
- 課題テストや期末考査に向けて勉強にしっかり取り組んで欲しい事。前期の終業式には通知表が渡される事。特に3年生は進路選択に大きく関わる10月1日の学力診断テストに向けて計画的に学習して欲しい事
- 今年の重点目標である「人間関係形成力」「挑戦心」「省察力」を意識する事
- 引き続き新型コロナウイルスや熱中症への対策をしっかりやる事

## 卒部式を行いました

7月29日（水）に、卒部式を行いました。この式は、新型コロナウイルスの関係で、今年の中体連やコンクール等が全て中止になり、毎年行っていた選手激励会もできなかったことから、3年生の部活動引退の区切りとして行ったものです。式の中で、それぞれの部ごとに前に整列し、部長からこれまでの頑張りの思いを述べてもらいました。美術部からは卒部制作として、大会や演奏会がなくなった部活動生へ向けて思いを込めた絵幕を披露してもらいました。そして1・2年生代表の久保君から先輩達へ感謝の言葉や今後1・2年生が部を引き継いでますます発展させていく決意などを述べてもらいました。3年生の皆さん、これまでの各部の活動本当にお疲れ様でした。これからは、卒業後の進路獲得という新たな目標に向かって全力で頑張りたいと思います。



## キャリア教育で進路について学びました

8月に入って、各学年でキャリア教育を実施し、将来の進路について学びました。1年生は、様々な職業についてレポートにまとめ交流することによって、多様な職業や働くことの意義について学びました。2年生は、自己の適性や高校についてまとめると共に本校の卒業生で現役の高校生のパネルディスカッションを聞いて、具体的な高校生活を知り、将来の進路について考えを深めました。3年生は、直接、高校の先生から職業科を中心とした様々な高校や学科の説明を具体的に聞くことができたので、自己の進路選択を具現化するための多様な知識を身に付けることができました。どの学年も自分の将来を見つめるためのたいへん有意義な学習になったと思います。

